

平成 29 年度 インドネシア・ベトナムの電気事業者に対する受入研修の実施について

当調査会では、会員各社のご協力のもと、アセアン諸国の電気事業者向けに人材育成などの基盤整備のための協力事業を実施しております。

平成 3 年度（1991 年）から「受入研修」として研修生をわが国に招くとともに、平成 4 年度（1992 年）から「現地セミナー」としてわが国の電力分野の専門家を派遣するプログラムを開始しております。

平成 29 年 11 月から 12 月にかけて、東北電力株式会社殿のご協力により以下のとおり「インドネシア・ベトナム受入研修」を実施いたしました。

研修期間	平成 29 年 11 月 27 日（月）～12 月 8 日（金）
研修テーマ	送変電設備の信頼性向上
研修生	インドネシア 5 名 ベトナム 5 名 計 10 名
受入機関	一般社団法人 海外電力調査会 東北電力株式会社
研修内容	<ul style="list-style-type: none">・講義 日本の電気事業の概要、東北電力の概要、 系統構成ならびに設備形成、変電設備の運転・監視、 変電設備の保守点検、送電設備の保守、 超高圧架空送電線路の建設技術 他・視察 変電所、変電所建設現場、中央給電指令所、他



以 上